

東京都台東区立たいとうこども園の指定管理者候補者の選定結果について

1 対象施設

名 称 : 東京都台東区立たいとうこども園

所在地 : 台東区下谷三丁目1番12号

施設内容: ①施設概要

敷地面積7,790㎡ 鉄筋コンクリート造 5階建の1階部分
定員161名(0~5歳)

②事業内容

就学前の子供に一貫した教育・保育を受ける機会を提供するとともに、地域における子育て支援を充実する。

2 指定管理者候補者

名 称 : 社会福祉法人 東京児童協会

所在地 : 東京都江戸川区船堀二丁目23番10号

代表者 : 理事長 菊地 政幸

主な業務内容 : 認可保育所の運営

3 指定期間

令和6年4月1日から令和16年3月31日までの10年間

4 選定の経過の概要

6月14日 子育て・若者支援特別委員会(指定管理者の選定方法の報告)

8月10日 指定管理者指定申請書受理

9月 8日 第1回審査会(対象施設の視察及び審査基準の決定)

10月16日 第2回審査会(書類審査及び選定)

5 選定手続き

(1) 選定方法

台東区指定管理者制度運用指針3(2)①の規定を適用し、現行の指定管理者を公募によらず選定する。

(2) 公募によらない選定の理由

- ① 台東区認定こども園の理念として掲げる「0歳児から5歳児までの一貫した幼児教育・保育」を踏まえた保育計画・指導計画が作成されており、発達段階に応じた教育・保育を安定して実施している。
- ② 教育・保育の充実と質の向上を目的に、職層に応じた研修や、保健衛生・人

権研修など多様な研修を取り入れながら人材育成に努めている。

- ③ P T Aや近隣小・中学校との交流、地域の青少年育成事業に参加するなど保護者や地域との信頼関係を築いている。
- ④ 毎年受審している第三者評価では、認定こども園としての適正な運営が確認でき、保護者アンケート調査においても、運営全般に対する満足度が非常に高く、良好な園運営がなされている。

(3) 審査手順

外部有識者と区職員による指定管理者非公募選定審査会を開催し、申請者から提出された事業計画書等について審査を実施した。区は、審査会の審査結果を踏まえ、指定管理者候補者を決定した。

6 選定審査会構成員

	氏 名	役 職 等
委員長	篠原 孝子	聖徳大学大学院講師
委 員	越山 陽子	中小企業診断士
委 員	竹内 睦子	台東区民生委員・児童委員
委 員	仲田 賢太郎	企画財政部経営改革担当課長

7 選考基準

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
① 区の求める管理水準の確保	施設の設置目的に合致した管理運営	施設の管理運営に係る事業計画の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか。
		地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開が図られるものであるか。
	施設の維持管理計画	具体的な維持管理計画となっているか。 安全、快適等が念頭に置かれているか。
	区民の平等利用の確保	公の施設としての役割を踏まえ、区民の平等利用に留意されているか。
	人員の配置計画	施設の管理責任者、管理体制が明確に示されているか。
施設の管理運営にあたる人員が合理的に配置されているか。		
有資格者などの配置は適切か。		
労働法令の遵守や、雇用・労働条件への適切な配慮がなされているか。		
②サービス向上への取組み	利用者に対するサービスの向上	利用者の要望・意見・苦情等を把握し、改善に結びつける方策がとられているか。

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
		利用者のために有益な情報提供を適時かつ十分に行えるよう考えられているか。
		定期的に評価し、改善に結びつける方策がとられているか。
	自主事業	自主事業の内容が、施設の設置目的に合致しており、かつ利用者にとって魅力的なものとなっているか。
		現実的な収入見込みであるか。
		支出の抑制が図られているか。
	管理・運営についての提案	施設の現状を正しく認識し、今後の施設のあり方について具体的かつ適切な提案があるか。
施設の利用者の増加や利便性を高めるための実施可能な提案があるか。		
施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な提案があるか。		
③運営効率化への取組み	管理経費の効率化	効率的な運営を行うための実施可能な提案があるか。
		管理運営に支障が生じない、現実的な経費見積もりがなされているか。
		清掃、警備、設備の保守点検などの業務を再委託する場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫されているか。
		効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。
	収入の確保	利用料金制を導入する施設については、利用料金の設定が適切であるか。
		収入を増加するための実施可能な提案があるか。
④危機管理・安全確保の取組み	緊急時対策・防災対策	緊急時の対応を適切に行うための対策が講じられているか。
	個人情報の管理	個人情報の管理体制は適切か。
⑤職員育成の取組み	職員の研修計画	職員の専門的知識・技能を向上させる職員研修計画となっているか。また、計画・実施・成果・改善の工程が適切に実施されており、日常の業務に活かされているか。

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
⑥その他施設固有の性質等による項目	こども園の教育・保育内容及び質の向上 （理念・目標）	台東区の認定こども園の理念・目標を踏まえた教育・保育内容となっているか。また、教育・保育の質を高めるための具体的な取組みがあるか。
	こども園の教育・保育内容及び質の向上 （個々への関わり）	子供一人ひとりの人格を大切にし、子供を第一とした視点で寄り添うなど個々の子供との関わりを中心とした内容となっているか。
	子育て支援事業の実施内容	子育て支援の事業内容が、地域の子育て支援環境の向上につながるものとなっているか。
	台東区の幼児教育・保育・子育て支援の発展への寄与	台東区の幼児教育・保育・子育て支援の発展に寄与していくための具体的な提案があるか。

8 審査結果

(1) 得点

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	① 区の求める管理水準の確保	100点	81点
	② サービス向上への取組み	100点	83点
	③ 運営効率化への取組み	40点	31点
	④ 危機管理・安全確保の取組み	40点	32点
	⑤ 職員育成の取組み	40点	24点
	⑥ その他施設固有の性質等による項目	160点	126点
合計		480点	377点
得点率%【合格基準70%以上】			78.5%

(2) 指定管理者候補者の主な提案内容

- ・子供も大人もみんなが互いに支えあい育ちあう家庭的な園を心がけ、笑顔あふれる毎日を実現するために、一人ひとりの育ちを大切にし、生活や遊びを通して「生きる力・思いやり・夢・学びに向かう力」を育むための教育・保育を実施する。
- ・地域から愛され、必要とされる園を目指し、町会や商店など地域との交流活動を教育・保育に積極的に取り入れ、子供たちの興味関心や学びに向かう力を育てていく。
- ・災害発生時や園内事故など想定されうる事案に対応した規定マニュアルを随時改正していき、即座に対応できる体制を整え、危機管理及び安全管理に努めていく。

(3) 選定審査会における主な意見

- ・人間として育っていくうえでの土台が形成される乳幼児期の特色を捉えた教育・保育に熱心に取り組んでいる。今後も子供の視点に立った教育・保育を追求していき、誰もが安心できる園運営を期待する。
- ・台東区の行事やお祭りを通して、地域愛が育まれるような交流活動が多く行われており、地域との強いつながりがある。また、利用者の要望・意見を把握することに努めており、満足度を高める工夫がされている。
- ・保育士確保が難しいなか、多くの保育教諭（幼稚園免許と保育士資格を併有）が在籍しており、職員が充実している。また、栄養士も多く、園全体で「食」に力をいれている。
- ・お互いの保育を見合うような研修や外部研修のさらなる充実など、保育の質の確保に努め、よりよい園運営につなげてほしい。
- ・様々な危機が想定される中、その時々にとる行動について、具体的で非常に精緻なマニュアル作成がされている。

9 今後のスケジュール

令和6年4月

指定管理者との協定締結
指定管理業務開始